

## ～介護保険法改正～

# 28年8月から食費・部屋代の負担額が見直されます

### 食費・部屋代の負担について

介護保険3施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)やショートステイを利用する人の食費・部屋代は本人の負担が原則ですが、低所得者(市民税非課税世帯などの一定条件あり)には食費・部屋代の利用者負担額の軽減を行っています。

### 8月から変わること

自宅で暮らす人、保険料を負担する人、老齢年金を受給している人との公平性を高めるため、食費・部屋代の利用者負担額の判定に非課税年金(遺族年金・障害年金など)も含めるよう、見直しを行います。そのため、非課税年金を受給している人は、利用者負担額が変わることがあります。なお、利用者負担額などの詳細は長寿介護課へお問い合わせいただくか、市のホームページ(<http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2016051600043/>)をご覧ください。

### ～Q & A～

Q:なぜ非課税年金(遺族年金・障害年金)まで判定に含めるのですか?

A:非課税年金は従来、利用者負担段階の判定の際に収入として反映されず、老齢年金と同じ年金額でも取り扱いが異なっていました。負担の公平性を確保するため、老齢年金と同様に負担能力を判定する収入としました。

Q:非課税年金の収入が多い場合は食費・部屋代の負担軽減が受けられなくなるのですか?

A:合計所得金額、課税年金収入額、非課税年金収入額の合計が年間80万円を超える人については、負担限度額が上がり負担額が増えますが、負担軽減を受けられなくなるわけではありません。

問い合わせ 長寿介護課 ☎72-8218

## 28年度北上市交通安全コンクール

# セーフティトライ100 参加チーム募集

市民の運転マナーの向上と安全運転の習慣付けを図ることを目的に、本年度で18回目となる交通安全コンクールを実施します。

▷とき…8月1日(月)～11月8日(火)の100日間

▷内容…職場・団体・地域などを単位に、5人1チームを編成し(5人以上も可。ただし5人未満は不可)、チーム単位で100日間無事故・無違反に挑戦します。5人全員がコンクール期間中、無事故・無違反を達成した場合は、チームに対し会長(北上市長)名の賞賛状と記念品を贈呈します

▷参加資格…原則として市内に在住または勤務している自動車運転免許証取得者(参加車両、免許の種類に制限はありません)

▷参加料…1チーム5,000円(一人につき1,000円)

※使途は運転記録証明書交付手数料(1人630円)、参

加賞代、郵送料など。

▷無事故無違反の確認方法…北上市交通安全対策協議会が、自動車安全運転センター発行の運転記録証明書により確認します(確認終了後、運転記録証明書とSDカードをチームごとに配布します)

▷申し込み…7月1日(金)～29日(金)

の間に所定の参加申込書兼委任状に必要事項を記入し、参加料を添えて、直接同協議会へ(郵送不可)

※参加申込書兼委任状は、同協議会事務局で配布します。市のホームページからもダウンロードできます。



問い合わせ

北上市交通安全対策協議会事務局 ☎72-8301

(北上駅前おでんせプラザぐるーぷ3階生涯学習センター内 地域づくり課)

きれいな川を保ちましょう

# 中小河川の水質調査結果

市は、家庭から排出される生活雑排水などの影響による河川の水質状況を監視するため、市内19地点中小河川の水質測定を毎年行っています。調査項目は河川によって異なりますが、主に生活に関連するPHやBODなどで、上流地域に事業所がある場合にはカドミウムやヒ素などの値も調査します。

問い合わせ  
環境課 ☎72-8282

市内の採水地点19地点のうち18地点において、水の汚れを示す代表的な指標であるBOD値(表1)は、A類型に値する環境基準を満たし、きれいな水質を保っています。中堰川の年間平均はA類型に値する環境基準をわずかに超えましたが、一時的な汚染に起因するものであることを確認しており、現在の水質は改善されています。黒沢川のBOD値(表2)の経年変化を見てもわかるように、上流域の下水道整備などにより、汚染の要因のひとつであった家庭雑排水の流入が無くなり、水質が改善された状態を維持しています。今後も継続して調査を行います。

なお、カドミウムなど「人の健康の保護に関する項目」についても、測定した全ての地点において環境基準を満たしています。

よりよい水質を維持するため、下水道や合併処理浄化槽などを利用するなど、各家庭で生活排水対策を行いましょう。また、下水道利用可能区域で下水道に未接続の人は、速やかに接続し水洗化に努めましょう。皆さんのご協力をお願いします。

河川の汚れ具合の指標  
(BODの類型別環境基準)

類型	BOD(mg/l)	指 標
AA	1.0以下	かなりきれい
A	2.0以下	きれい
B	3.0以下	少し汚れている
C	5.0以下	かなり汚れている
D	8.0以下	非常に汚れている
E	10.0以下	

表1 平成27年度の中小河川のBOD値(年平均値)

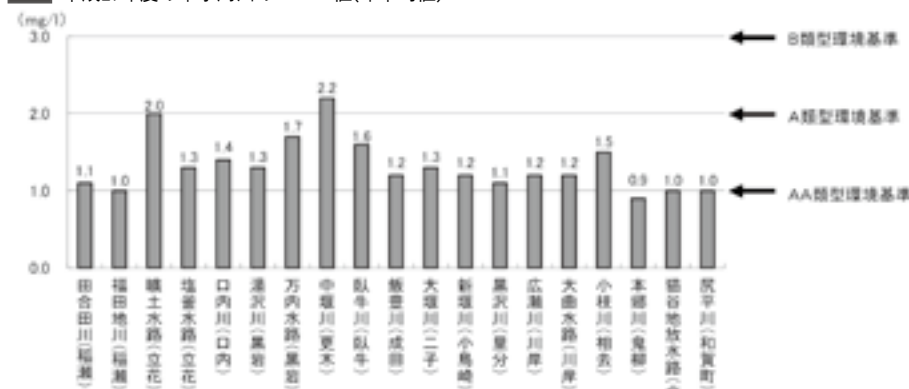
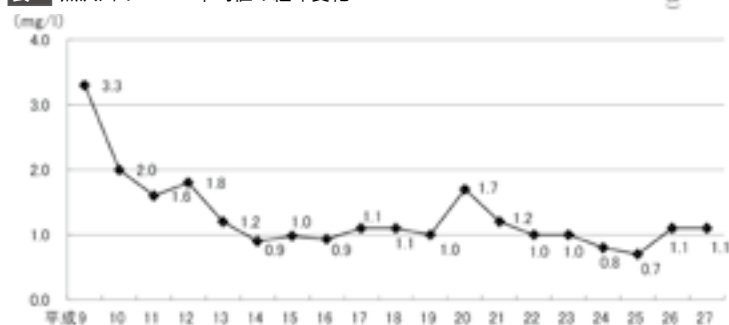


表2 黒沢川のBOD平均値の経年変化



**用語説明**  
BOD(生物化学的酸素要求量) 水中の有機物が微生物の働きによって分解される際に消費される酸素量。この数値が大きいほど水中に有機汚濁物質が多く、水質汚濁が進んでいることを意味します。

**類型**  
類型は、河川、湖沼および海域別に利水目的に応じた指定されている区分をいいます。各類型ごとに環境基準が定められています。市内では北上川(A)、和賀川(A・AA)、飯豊川(A)、夏油川(AA)が類型指定されており、それ以外の河川は指定されていませんが、参考のために照らし合わせています。

**環境基準**  
人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として、政府が定める行政目標。環境基本法で定め、水質汚染などに係る環境上の条件について定めることとされています。